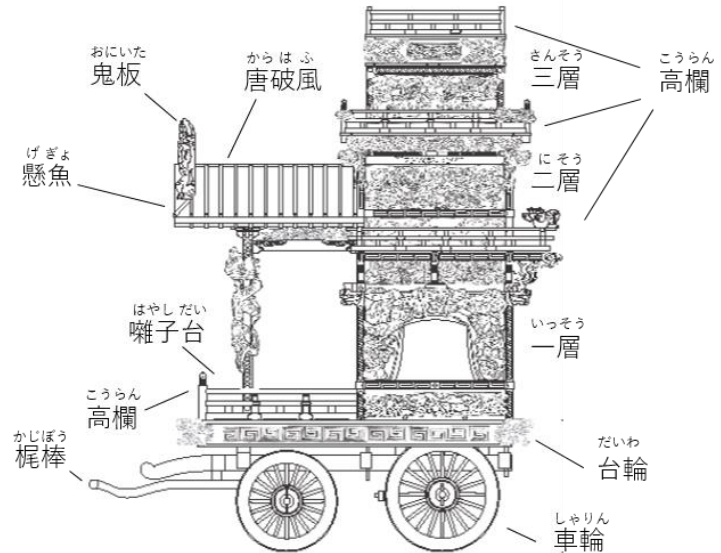


たてばんこ
立版古 八王子の山車
～三層鉾山車～

山車の各部名称



※ 本町の山車をモデルにしています。

製作手順

■ 準備するもの

カッター（ハサミ）、カッターマット、定規、のり（ボンド）、粘着テープ（セロハンテープ） ※竹ぐし、アートナイフ等があると便利

■ 印刷

A4 サイズ×3枚 カラー印刷で出力する。

※ 厚手の紙（0.2 mm 程度）を使用すると作りやすい。

■ パーツの準備

① 全てのパーツを切り抜く。差込口も切っておく。

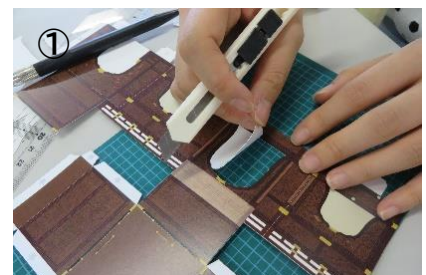
※ 高欄の白い部分は切り抜いても切り抜かなくてもよい。

② 折り線に沿って折り目をつける。のりしろ（☆）も山折りにする。

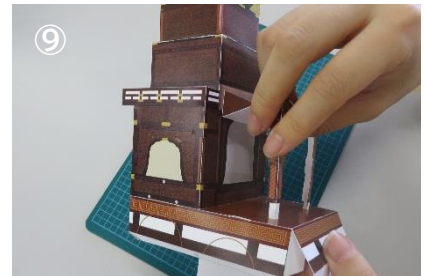
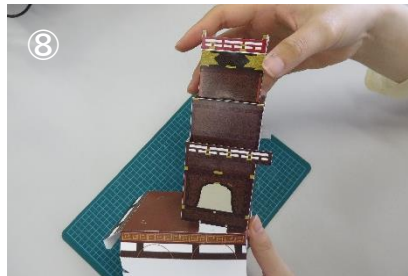
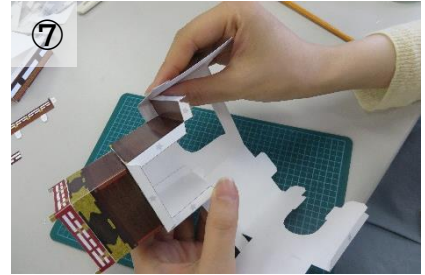
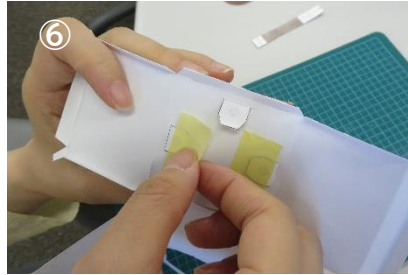
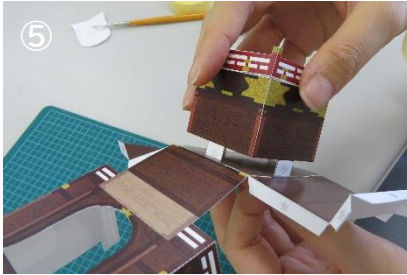
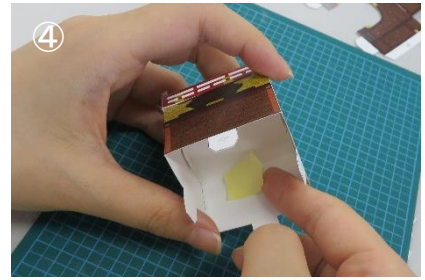
※ カッターの背などで折り目をつけると折りやすい。

■ 本体部分（台輪・一二層・囃子台）の組立て

③ 台輪部を組み立てる。 ※ 底は閉じない

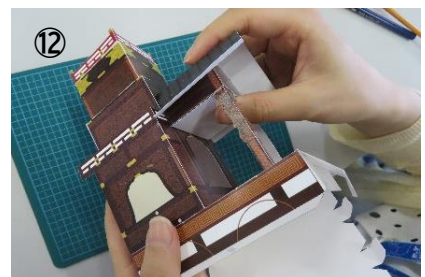
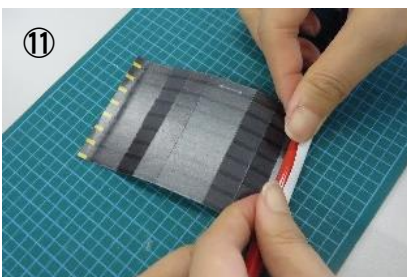
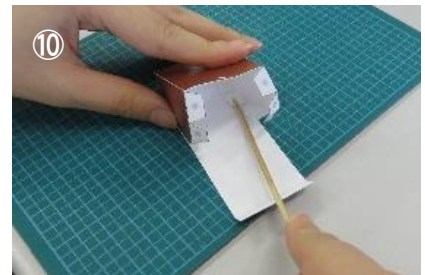


- ④ 三層部を組み立てる
- ⑤ ④に高欄（三層用）をつける
- ⑥ 二層部の屋根部分に⑤の三層部を差込み、テープで固定する。
- ⑦ 一二層部を組み立てる。※ 高欄（一層用）はまだつけない。
- ⑧ 台輪部に⑦を差し込み、両脇の差込をテープで固定する。
- ⑨ 囃子台の屋根（A部貼付け）と柱（差込み）を取り付ける。



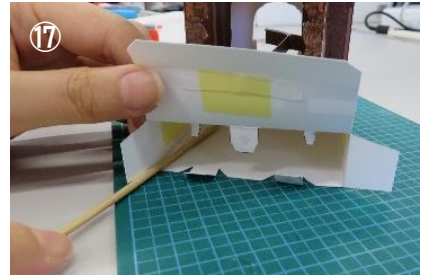
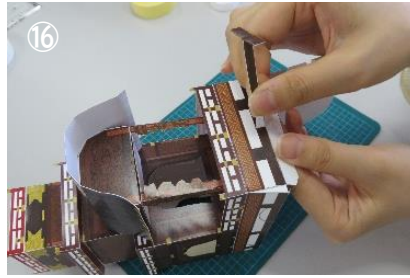
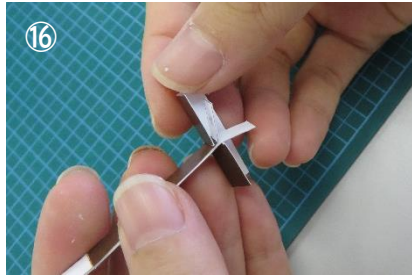
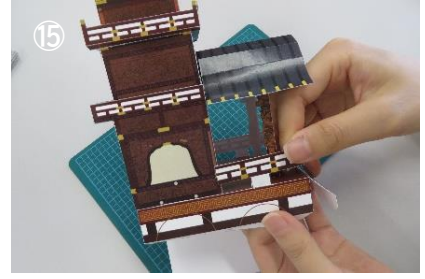
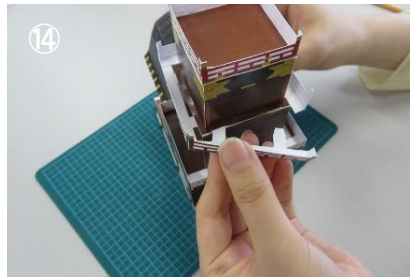
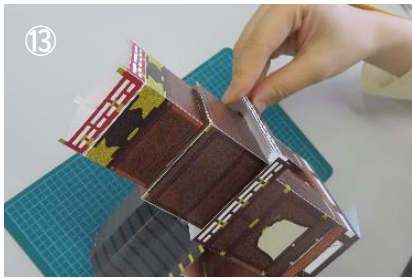
■ 唐破風屋根の組立て

- ⑩ 唐破風をのせる台（唐破風土台）を組み立てる。
- ⑪ 唐破風屋根の両側をペンや鉛筆を用いて外側に少しカーブするように形を整え、⑩の台に後ろ合わせで接着する。
- ⑫ ⑪の台を囃子台の上部（B）に取り付ける。

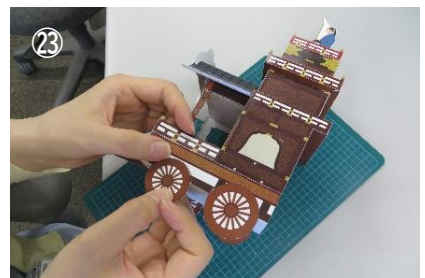
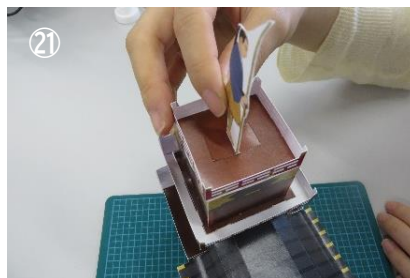


■ 付属品の取付け

- ⑬ 高欄（一層用）を一層部に取り付ける。
- ⑭ 高欄（二層用）を取り付ける。
- ⑮ 高欄（囃子台用）を囃子台に差込み、台輪部の内側にテープで固定する。
- ⑯ 梶棒を組み立て、台輪部に差込み、台輪部の内側にテープで固定する。
- ⑰ 台輪部の底を閉じてから前部を閉じる



- ⑱ 鬼板を唐破風に上から差し込む。
- ⑲ 懸魚を鬼板ののりしろ部分に張り付ける。
- ⑳ 人形（浦島）を貼り合わせる。
- ㉑ ㉑の人形を三層に取り付ける
- ㉒ 車輪を貼り合わせる。
- ㉓ 車輪を取り付ける。※ 小さい車輪が前方、大きい車輪が後方



完成 !!